

街の樹木

都市樹木研究室

公園・緑地の植栽点検シリーズ

第1回



植栽点検って何のためにするの？

適切な植栽管理を行うためには定期的な管理だけでなく、適宜点検を行い、管理に反映させることが重要です。今回は、点検の主な目的とポイントについて紹介します。

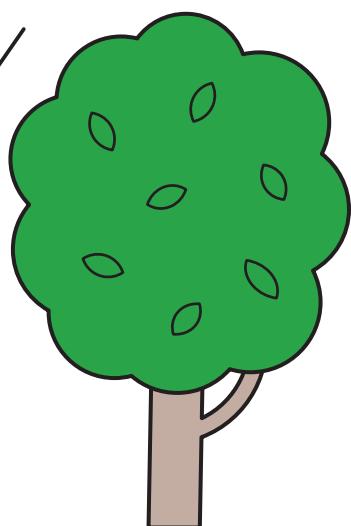
点検の目的

01

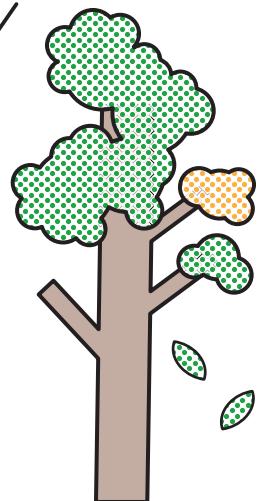
予定している管理の見直し

植物の健康状態や成長速度は種類によっても個体によっても様々で、緑地を美しく健全に保つためには、**それぞれの植物の状態に合わせた管理**を行う必要があります。また、温暖化やヒートアイランド現象が植物や病虫害の生態や生理に影響を与え、これまで管理の適期とされていた時期が適切ではなくなっていることもあります。そのため、**点検においては植物をよく観察し、適切な管理時期を見極めて予定を調整したり、管理内容の見直しを行ったりすることで、柔軟な対応を検討することが重要になります。**

この樹木は元気で
大きくなってきたので
予定通り剪定しよう！



この樹木は
弱っているから
剪定を控えておこう…

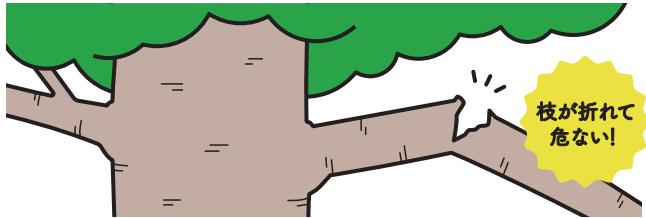


追加で必要な管理の確認

予定外に病虫害が発生したり、植物が弱ってきたりすると定期の作業以外の対応が必要になります。点検では、こうした問題を早期に発見し、適切な処置を検討する必要があります。特に以下の4つのポイントに注意して点検しましょう。

Point 1 安全

樹木が倒れたり、枝が折れたりして利用者や施設に当たり、傷つける可能性がないか確認しましょう。



例

- 幹を手で押して根元から揺れませんか？
- 幹や枝に大きな被害はありませんか？
- 折れた枝がぶら下がっていたり、枝が枯れていませんでしたか？

Point 2 支障

植物の成長に伴って利用者や施設に支障が生じていないか確認しましょう。



例

- 枝葉が繁り、通行の支障になってしまいませんか？
- 敷地外まで枝が伸びていませんか？
- 樹木の根が縁石や舗装を押し上げてつまずきやすくなったりしていませんか？

Point 3 活力

植物が元気に生育しているか、活力の状態を確認しましょう。

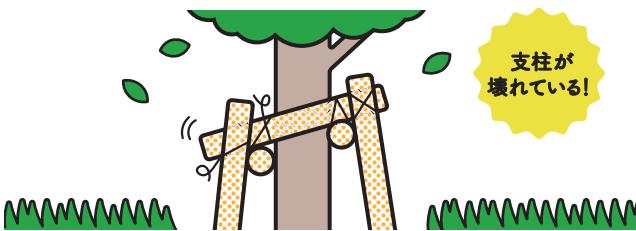


例

- 樹木の枝先が枯れたり、枯枝が発生したりしていませんか？
- 葉の色が黄色になったり、枯葉が発生したりしていませんか？
- 葉が小さかったり、少なかったりしませんか？

Point 4 美観

景観的に美しく維持管理できているか確認しましょう。



例

- 雑草が繁茂し、美観を損ねていませんか？
- 害虫の大量発生などにより、施設が汚れていませんか？
- 壊れた支柱や古くなった幹巻がそのままになっていますか？

公園・緑地の植栽点検・講習のご依頼は株式会社エコルまで！

